

公益社団法人愛知県医師会 第29回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年12月26日(木) 午後2時30分～午後4時20分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 檜尾富二 樋口俊寛

纈纈雅明 細川秀一 野田正治 林 義久 浅井清和

田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／伊藤健一 湯澤由紀夫

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人全国ファブリー病患者と家族の会(別称：ふくろうの会)(会長 原田久生)主催の中部北陸ブロック/名古屋オープンセミナー2020 [R2. 3/8(日)] の後援について

②公益財団法人愛知腎臓財団(会長 大島伸一)・慢性腎臓病(CKD)対策協議会(委員長 湯澤由紀夫)主催の「世界腎臓デーキャンペーン」[R2. 3/14(土)] の後援について

③愛知県言語聴覚士会(会長 中橋聖一)・第15回愛知県言語聴覚士会学術集会(大会長 横井紀久子)主催の第15回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会[R2.6/28(日)]の後援について

④豊橋市医師会(会長 安井洋二)主催の日医認定産業医研修会[R2.7/4(土)]の共催について

樫尾理事より説明され、上記1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1～4の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。樫尾理事より、No.1については令和2年1月1日からの任期となり、5月16日開催の第186回(臨時)代議員会(選挙)において、役員等の選出に関する事務を管理していただくことになると説明された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	R2.1/27(月)	第1回選挙管理委員会	5階医師連盟会議室	樫尾理事 西山理事
2	R2.2/9(日)	小児在宅医療推進企画委員会	5階医師連盟会議室	野田理事 林理事
3	R2.2/29(土)	難病患者さんの就労勉強会	803・804 会議室	樋口理事 渡邊理事
4	R2.3/10(火)	令和元年度難病講演会	ミッドランドホール	樋口理事 渡邊理事

3. 地域総合功労に係る都道府県知事推薦について

樫尾理事より、内閣府賞勲局より各都道府県宛に令和2年秋の叙勲を念頭に、「地域総合功労」に基づく叙勲の都道府県知事推薦1名の受付をする旨の通知があったと説明され、この功労に基づき、本会より加藤寿彦先生(81歳・名古屋市医師会)を推薦することが承認された。

—協議事項—

4. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医第5回国際保健検討委員会〔12/19(木)〕について

(日本医師会主催:日本医師会館)

城副会長より、国際活動について、道永常任理事より報告があり、続いて、会長諮問に対する答申案について、討議したと報告された。母子手帳に関しては、学校保健でのデータと結び付けて個人が持っているのと良いとの意見があった。また、日本の特定健診のようなシステム、医療と介護についての定義などが話題となったと補足された。

2. 日医第5回救急災害医療対策委員会〔12/20(金)〕について

(日本医師会主催:日本医師会館)

細川理事より、会長諮問である、「地域包括ケアシステムにおける救急災害医療のあり方について～2040年に向けて」および「災害医療について①JMATのあり方②マスマスガザリング災害に備えた医療体制」について、討議が行われたと報告された。その後、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、2019年度災害時情報通信訓練について協議が行われたと報告された。

【本会関係会議について】

3. 調査室委員会〔12/24(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、第442回中央社会保険医療協議会総会〔12/18(金)〕、第14回経済財政諮問会議〔12/19(土)〕、令和2年度厚生労働省予算概算要求等について解説、議論を行ったと報告された。その他、Twitter記事、MEDIFAX、日医プレスリリース等について解説、議論を行ったと説明された。なお、1月7日に予定していた委員会については休会とすることとしたと補足された。

4. 医療安全対策委員会〔12/17(火)〕について

(801～803会議室)

渡邊理事より、令和元年12月分委員会提出案件、32件(新規17件、解決15件)について検討したと報告された。

5. 治験審査会〔12/20(金)〕について

(803会議室)

渡邊理事より、継続審査案件(クローン病1件、潰瘍性大腸炎4件)については、すべて承認されたと報告された。

6. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.7の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。西山理事より、No.1については、日本医学会総会関連の研修会は今回をもって終了とすると説明された。林理事より、No.2については、3人一組によるロールプレイ形式とし、良い評判を得ていると説明された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	12/21(土)	産業医研修会（日本医学会総会関連）	16名	西山理事 樫尾理事
2	12/21(土)	せん妄対策研修会	60名	野田理事 林理事

【行政、その他関係団体等会議について】

7. 令和元年度第2回名古屋大学医療安全管理業務監査委員会〔12/23(月)〕について (名古屋大学主催：名古屋大学医学部附属病院)

柵木会長より、医療安全管理の体制、医療安全・医薬品安全・医療機器安全の管理責任者の業務状況、医療の質・安全管理部の業務状況等について説明され、特に議論となる内容はなかったと報告された。

8. 令和元年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会(合同会議)〔12/19(木)〕について (愛知医科大学病院主催：愛知県自治センター)

樋口理事より、難病医療ネットワーク拠点病院の愛知医科大学病院より、この1年の活動の流れについての報告と、相談事例一覧、相談記録数、相談報告書の症例報告があり、その後、三河ブロック(新城病院)・尾張ブロック(一宮市立市民病院)・名古屋ブロック(名古屋市立大学病院)より活動報告があったと説明され、最後に、令和2年度の事業について審議が行われたと報告された。

9. 令和元年度第1回愛知県救急搬送対策協議会〔12/18(水)〕について (愛知県防災局主催：愛知県自治センター)

細川理事より、「傷病者の搬送及び受け入れの実施に関する基準」の検証・見直しについて協議を行ったと報告された。また、救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査によると、愛知県は全国的にも優れているとの結果であったと補足された。

10. 愛知県後発医薬品適正使用協議会〔12/20(金)〕について (愛知県主催：愛知県自治センター)

浅井理事より、後発医薬品使用割合の数値目標を愛知県は、2023年度に数量ベースで80%以上に定めたと説明された。(国の目標は2020年9月までに80%)また、院外処方による後発医薬品の使用割合は増加しているが、院内処方の使用率は低く、先発医薬品を使用している医療機関が多いと補足された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

1 1. 地域医療支援病院実績報告(平成 31 年度第 2 四半期)について

大輪理事より、地域医療支援病院 23 病院(名古屋地区：11 病院、尾張地区：6 病院、三河地区：6 病院)について実績報告がなされた。外来・入院等実績について、全般的に外来患者数は増加傾向にあるが、入院患者数、病床利用率は減少している。また、紹介率は伸びている反面、逆紹介率は減少している病院も多く見受けられる。救急実績については、救急患者、救急車の搬送を含めすべての地区で大幅に減少し、昨年と比較すると熱中症患者が減少したことが一因であると説明された。柵木会長より、救急搬送患者の入院率について確認され、大輪理事は次回より別立てとして提出すると発言された。

【その他事項について】

1 2. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年12月26日